



## 目に見えるものはすべて偽物！ 今世紀最大の偽物は米中冷戦！

目に見えない真実を知るには「結果を見ればわかる」！

トランプは対中関税に続き、対中貿易をドル圏から締め出そうとしている。

さらに中国ハイテク代表ファーウェイ、Tik Tok 等の締めつけを強化している。

ではその目に見えない狙いは何か。

トランプは目に見える形で台湾に 2,200 億円相当の武器を売却、1979 年国交断絶以来初の高官(アザール厚生長官)を派遣した。

その目に見えない狙いは何か。

習近平はトランプの対中輸入制限措置に対抗して 8 月 4 日の中国共産党中央政治局常務委員会で中国経済を 2035 年までに完全に輸出主導型から内需主導型に切り替えると宣言。

中国が内需拡大になれば、国民所得倍増に繋がり、中国はアメリカに代わって世界最大の消費大国になり世界経済を主導することになる。

また習近平は 8 月 25 日の経済フォーラムで「中国独自の次世代 5G」等ハイテク技術で世界をリードすると宣言した。

人民銀行の易綱総裁は米ドル中心の SWIFT(国際銀行間通信協会)に代わる CIPS(人民元国際銀行間決済システム)の利用拡大と人民元の国際取引シェア拡大を宣言、人民元の国際取引が前年比 36.7%増加したと発表した。

内需拡大には国営企業の国際競争力強化が不可欠であったが保守勢力の抵抗で遅々として進まなかった。

しかし、トランプの圧力のおかげで国営企業の構造改革が進んだ。

アジアの緊張緩和で人民解放軍の軍拡が伸び悩んでいたが、トランプの台湾への大量兵器売却で、軍拡再開が出来るようになった。

これでトランプの対中冷戦の目に見えない「真の目的」が分かる。

1972 年 2 月キッシンジャーが周恩来(首相)と毛沢東(主席)に「中国の準備が出来たらアメリカはアジアから撤退する」と言ったことが現実になろうとしている。

そして日米安保というピンに押し込められ、憲法第 9 条という蓋をされた日本がピンから出ようとしている。

今こそ「これしかない日本の進路」を知る時が来たのである。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com) まで。

#### 【最近の配信履歴】

- 08 月 25 日 (火) No. 995 ニッケイはこのまま上がらない！
- 08 月 25 日 (火) No. 994 何時まで続くシーソーゲーム
- 08 月 17 日 (月) No. 993 9 月 SQ まで続く株価のシーソーゲーム
- 08 月 06 日 (木) No. 992 9 月 SQ から二番底へ

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。